



超小型衛星×GIS（地理情報システム）ワークショップ

昨年度、私ども超小型衛星センターは、日本の各地域を回ってこれから作りあげる「超小型衛星」の世界を中心に、衛星や衛星を含むシステムをどのように活用していくか、どのようにすれば民間での商用、公共利用が進むかといった課題について関係の皆様のお話を伺ったり、議論をしたりしてまいりました。今年度は、今までいろいろと教えていただいたこと、見せていただいたもの、聞いてきたことをどのような形で「超小型衛星」の世界に反映していくつもりなのか、具体的な姿を見ていただく機会としてワークショップを実施してまいりたいと考えております。

そこで平成 23 年度第 1 回目のワークショップを「GIS」の世界と結んで、本当に議論する場をつくりたいと思っています。（私どものプロジェクトの概要は下記※ 1 のところをご参照ください）

開催日時	: 2011.7.27(水) 13:00-17:30 懇親会: 17:30~19:30
開催場所	: 二子玉川ライズ・オフィス棟 8階「カタリスト BA」スタジオ
メインテーマ	: 超小型衛星と GIS で起こすサービス・イノベーション
共催	: 東京大学超小型衛星戦略研究センター, 次世代宇宙システム技術研究組合, 慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科

申し込みは [WEB「お申込みフォーム」](http://www.nano-sat.org/) からお願いします。 <http://www.nano-sat.org/>

◆プログラム◆

13:00~13:10	開催の趣旨説明 モデレーター: 神武直彦 (慶應義塾大学 准教授)
13:10~13:30	「超小型衛星の現状と課題」: 中須賀真一 (東京大学 教授/超小型衛星センター代表)
13:30~14:15	話題提供: 東日本大震災の経験から 1) 「震災を振り返って~新たな防災システムとは~」: 齋藤 修 (茨城大学工学部 防災・環境地盤工学/景観工学研究室客員研究員 博士(工学)) (株)福山コンサルタントリスクマネジメント研究所 研究員(株)ユードム 技術顧問 2) 「東日本大震災の記録」ウェブサイト: 田中利樹 (東京大学 超小型衛星センター 研究員) 3) 「Open Street Map Japan - Crisis Mapping Project」: 古橋大地(マップコンシェルジュ)
14:15~14:25	休憩
ワークショップ: 「超小型衛星×GIS で起こすサービス・イノベーション」 モデレーター: 神武直彦・中島円 (慶應義塾大学)	
14:25~14:35	「超小型衛星でできること」: 田中利樹 (東京大学 超小型衛星センター 研究員)
14:35~14:45	「GIS でできること」: 鎌形哲稔 (国際航業 リモートセンシングプロジェクト)
14:45~16:00	「超小型衛星×GIS=○△□!! (ワークショップ)」 皆さま ※2
16:00~16:10	休憩
16:10~17:10	グループ成果発表
17:10~17:20	クロージング
17:30~19:30	懇親会 (参加費: 2,000 円 (予定))

※1 近年、国家レベルでの活動領域であった“宇宙開発”において、民間の参入が目立ってきています。衛星画像や衛星で収集したセンサーデータを使ったサービスを提供する企業が世界各地で設立されるようになりました。そうした衛星利用ビジネスの分野において、日本が厳しい競争を生き残るために、東京大学の超小型衛星センターを軸としまして、日本発の「ほどよし信頼性工学」を導入した超小型衛星(50cm 立方、重量 50kg クラス)による新しい宇宙開発・利用パラダイムの構築を目的としたプロジェクトを開始いたしました(内閣府最先端研究開発支援プログラムとして採択されました)。

本プロジェクトでは、①低コスト・短期開発・最適性能を実現する世界一の超小型衛星技術を確立すること、②衛星を用いた新しい宇宙利用や宇宙ビジネスモデルを世界に先駆けて発信していくことを目的としております。そして、誰もが"気軽に宇宙を利用できる"環境をつくり、ユーザーと共にあって、日本における宇宙利用の場を活性化させていきたいと考えております。

以上の活動の一環として昨年度は日本各地で超小型衛星利用者開拓のためのワークショップを開催いたしました。今年度は、テーマをコンテンツに絞ったワークショップを、双方向性を重視し、衛星を用いた宇宙利用ビジネスの可能性を現地の方々と共に探りたいと考えております。

特に私どもは、「超小型衛星で何ができるか」を今まで衛星に接したことのない分野の皆様にも、考えていただいて、超小型もしくは宇宙の技術が進んで行ける方向を考える機会にしていきたいと考えています。

※2 7名ほどのグループに分かれて、グループワークを行います。討論をしていただく参加型のワークショップです。2部に発表もあります。聞き、話していただきますので、どうぞよろしくご了解ください！

以上

